

観察記録・保護者連絡アプリ「そだちノート」導入の件

放課後等デイサービス／児童発達支援 向け

申請日	年 月 日	申請者	
事業所名		役職	

担当	管理者	決裁者

1. 導入の目的

日々の観察記録と保護者への連絡にかかる負担を軽減し、記録の質と、ご家庭との連携を高めることを目的として、観察記録・保護者連絡アプリ「そだちノート」を導入したい。

国保連請求ソフトを置き換えるものではなく、現在の運用に追加して併用するアドオンである。

2. サービス概要

- 名称：そだちノート（運営：南方教育研究所合同会社）
- 内容：話すだけでその日の観察記録の下書きが作成でき、AIの問い返しで観察が深まる。記録した観察を個別支援計画とつなぎ、保護者へやわらかい言葉で届ける。
- 対応：iOS版を先行公開中。Android版は近日公開予定。

3. 現状の課題と、導入による解決

現状の課題（例）：

- 記録の作成に時間がかかり、記録の内容や量が担当者によってばらつく。
- 保護者への伝達が負担になりやすく、家庭との連携が十分に取りにくい。

導入による解決（想定）：

- 音声・テキストで短時間に記録の下書きが作成できる。
- 記録を保護者へ届ける導線が用意されており、家庭との連携がとりやすくなる。

※ 効果には個人差・環境差があります。まずは無料プランで実際にお試しのうえ、ご判断ください。

4. 費用（税込）

プラン	料金（税込）	備考
無料プラン	0円	子ども3人・スタッフ2名まで／初期費用0円／最低利用

		期間なし
プロプラン	9,800 円／拠点・月	多店舗 5～9 拠点 8,800 円／ 10 拠点～ 7,800 円
早期導入プラン	4,900 円／拠点・月	プロを 6 ヶ月間この価格。 2026 年 10 月末までのお申し込み限定（他に条件なし）。以降は通常価格

- まずは無料プランで、契約前に現場で試することができる（初期費用 0 円・最低利用期間なし）。
- 本格導入時はプロプラン。複数拠点は多店舗価格、期間限定の早期導入プランあり。

5. 安全性・個人情報の取り扱い

- お子さまの情報は、日本国内（東京）のサーバーで暗号化して保管（AES-256）。
- AI に送る前に、施設内のお子さまの氏名を自動で記号に置き換える（実名を外部 AI に渡さない）。
- 音声は文字起こしのあと、すぐに削除する。
- 記録が見えるのは、その施設の中だけ（施設ごとに分離）。
- 外部の委託先とはデータ保護に関する契約（DPA）を締結している。

※ 詳細は、そだちノートのプライバシーポリシー・データの取り扱いページをご確認ください。

6. 導入の進め方

- お子さま 1 人・保護者 1 人から、無理なく始められる。施設全体への一斉展開は不要。
- 最初の 7 日間で「観察 → 確認 → 保護者に届く」が一巡する進め方を用意している。
- 導入時は、弊社スタッフがオンラインで直接お手伝いする（キックオフ 30 分+1 週間後のフォロー 30 分）。ご質問にはメールで 24 時間以内に返答する。

7. 導入にあたっての準備

- 保護者へ記録を届ける前に、保護者向け同意書（書面）による同意を取得する。
- お子さまのお名前は、ひらがなで登録する。

※ はじめかたガイド・保護者向け同意書・保護者向け説明チラシは、弊社よりご提供します。

8. 費用対効果の考え方

無料プランで効果を確認したうえで本格導入を判断できるため、導入前のリスクは小さいと考えられる。記録・連絡にかかる時間の負担軽減や、記録の標準化、家庭との連携強化が期待される。

※ 具体的な効果は事業所の運用により異なります。断定的な効果を保証するものではありません。

9. お問い合わせ

- 南方教育研究所合同会社／そだちノート
- ウェブサイト：<https://sodachinote.jp/>

以上

※本書は社内稟議のひな形です。事業所の様式に合わせてご自由に編集してお使いください。料金は税込・2026年7月時点。